## Internet explorer または Microsoft Edge でインターネットトレードをご利用のお客様へ

## (「TLS1.0/1.1 無効化」について)

平素より、FFG 証券をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

この度、弊社でご提供しております「FFG 証券インターネット・トレード」において、インターネット通信 セキュリティ向上のため、暗号化通信方法のうち、脆弱性が確認されている「TLS1.0/1.1」を 2020 年8月29日(土)6:00以降無効化させていただきますので、以下の対応をご確認ください。

ご利用のブラウザが Internet explorer または Microsoft Edge で「FFG 証券インターネット・ トレード」をご利用されているお客様については、<u>別紙の手順</u>を参考に、ご利用のパソコンの「TLS1.2」 が有効になっていることを確認いただき、有効になっていない場合は設定をお願い致します。

なお、Fire Fox、Safari、Chrome をご利用の場合、<u>推奨環境であれば既定で有効になってい</u> るため対応は不要です。 推奨環境は以下の場所に掲載しておりますのでご確認ください。

【FFG 証券ホームページ > サービス・お取引について > インターネットトレードについて > サービス について詳しくみる > ご利用いただける方】

〈本件に関するお問い合わせ窓口〉

FFG 証券株式会社 お客様サポートセンター

0120-066-806(8:30~18:00 土・日・祝日・休日を除く)【担当:高倉、静間】

以上

## TLS1.2 設定確認手順(Internet explorer/Microsoft Edge)

この設定は Internet explorer と Microsoft Edge で共有しているため、 Internet explorer で 設定します。

- 1. Internet explorer の [ツール (歯車のアイコン)] を開いて [インターネットオプション] を クリックします。
- 2. [インターネットオプション] 画面の [詳細設定] タブを選択します。
- 3. 設定欄の「TLS1.2 の使用」にチェックが入っているか確認し、チェックが入っていない場合はチェックを入れます。
- 4. 【適用】をクリック後、【OK】をクリックします。
- 5. Internet explorer を再起動します。

印刷(P) ファイル(F) 拡大(Z) (100%) セーフティ(S)	3 3 3 3	設定 ✓ エンコードされたアドレスについて通知/ □ エンコードされたアドレスを常に表示する ◆ セキュリティ ✓ DOM ストレージを有効にする	〔一を表示する ^ 5
サイトをアプリビューに追加(I) ダウンロードの表示(N) アドオンの管理(M) F12 開発者ツール(L) ビン留めサイト(G) 互換表示設定(B) インターネットオプション(O) パージョン情報(A)	Ctrl+J	<ul> <li>□ Internet Explorer でアクセスしたサイ</li> <li>✓ POST の送信が POST を許可しない</li> <li>✓ SmartScreen フィルター機能を有効に</li> <li>□ SSL 3.0 を使用する</li> <li>✓ TLS 1.0 を使用する</li> <li>☑ TLS 1.2 の使用</li> <li>✓ TLS 1.2 の使用</li> <li>✓ サーバーの起明着大切を確認する・</li> <li>✓ ダウンロードしたカレグラムの著名を確認 マ オラィザ XMLHTTP サポートを有効。</li> <li>✓ ブラウザーを閉じたとき、「Temporary</li> <li></li> </ul>	トにトラッキング拒否要求を送 ノーンにリダイレクトされた場合 でする Sする Cする Cする Cする Cする Cする Cする Cする C
			詳細設定を復元(R)
		nternet Explorer の設定をリセット	
		Internet Explorer の設定を既定の状態にリ す。	セットしま リセット(S)